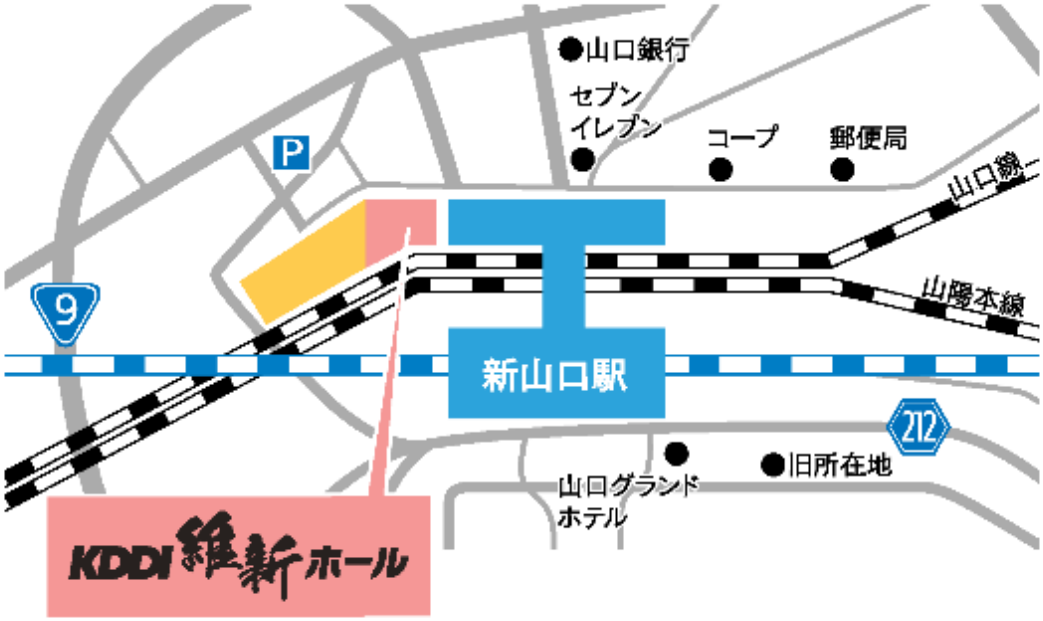
THE 60th ENVIRONMENTAL ENGINEERING FORUM
第 60 回環境工学研究フォーラム　ご案内

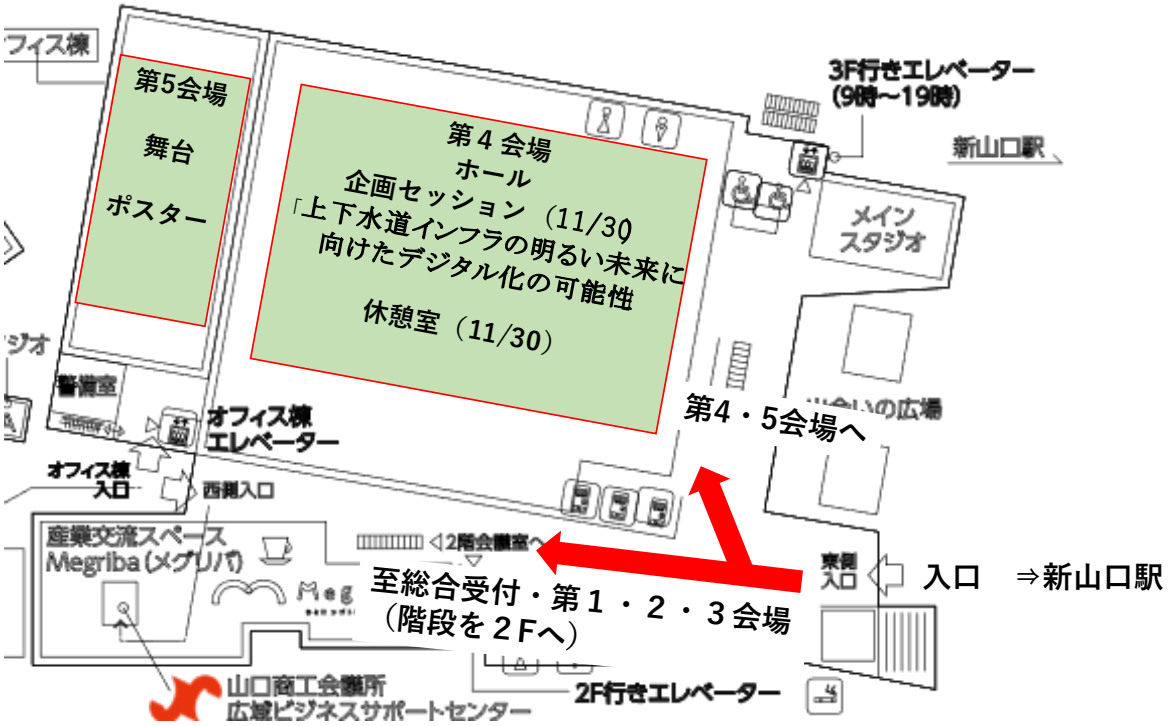
1．主催：土木学会　環境工学委員会
2．協力：(一財）山口市観光コンベンション協会，中国電力技術研究財団
3．開催期日：2023 年 11 月 29 日（水）～12 月 1 日（金）
4．会場：KDDI 維新ホール（〒754-0041 山口県山口市小郡令和 1 丁目 1 － 1）
https://ishinhall.com/



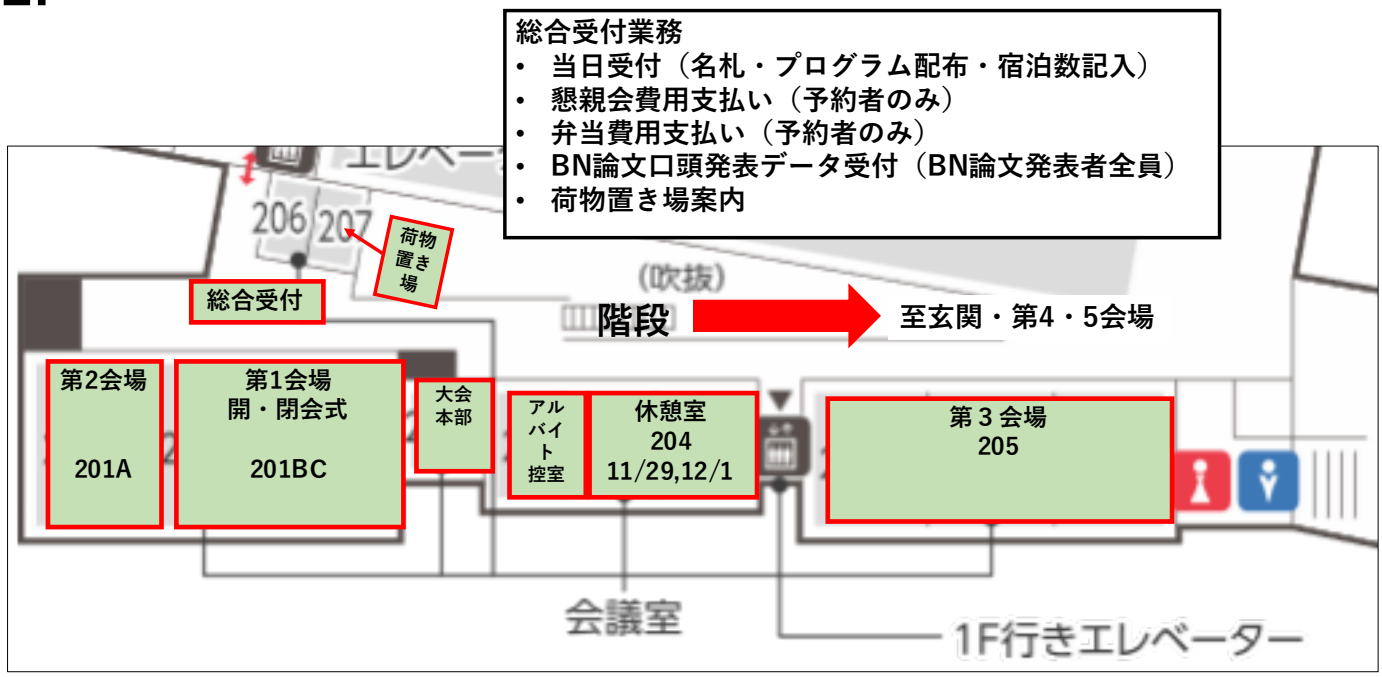
会場外観　　会場地図
■新幹線でのアクセス　新山口駅下車、北口（在来線口）から直結
■飛行機でのアクセス　山口宇部空港から直行バスで約 30 分
最新の時刻は下記でお確かめください。
https://www.yamaguchiube-airport.jp/mapaccess/bus/bus_shin_yamaguchi/
■自動車でのアクセス　中国自動車道小郡 JCT 経由、山口宇部道路長谷 IC から約 1 分

会場（KDDI 維新ホール）

1F



2F



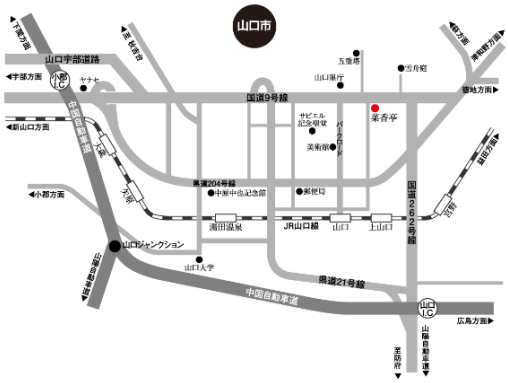
5．形式：現地開催（企画セッションはホールからのオンライン配信あり）
6．セッション数
（ア）A 論文　14 セッション（55 件）
（イ）B 論文　36 件
（ウ）N 論文　15 件
7．参加費
（ア）一般（会員）：11,000 円（事前参加申込の場合）
（イ）一般（非会員）：13,200 円（事前参加申込の場合）
（ウ）学生：6,600 円（事前参加申込の場合）
8．定員：250 名
9．CPD：土木学会 CPD 認定プログラム
１０．　実行委員（山口大学工学部）
関根雅彦（実行委員長），今井剛（副実行委員長），樋口隆哉，山本浩一（幹事長，環境工学委員）
神野有生
緊急連絡先　０９０−７７２１−７７５９　（山本）

１１．　懇親会　日時　11 月 30 日 19:00-20:30
会場：菜香亭（〒753-0091 山口市天花 1-2-7）
貸し切りバスを運行（定員 60 名，所要 20〜30 分，バス代は懇親会費に含む）

- 解説：山口市菜香亭（やまぐちしさいこうてい）は歴史豊かな山口の観光拠点として、また市民交流の場として平成 16 年 10 月 2 日に開館した施設です。建物は、明治 10 年の創業から平成 8 年までの間、広く親しまれてきた料亭〈祇園菜香亭〉を移築復元したもので、井上馨や佐藤栄作など著名人の扁額 29 枚とゆかりの所蔵品が展示されています。(山口市観光コンベンション協会)

➢　形式：仕出し弁当＋飲み放題（ドリンク数量には限りあり）・地酒コーナーあり

✧



➢　懇親会費：事前参加申し込みのみ　一般 7000 円　学生 3500 円
➢　事前参加申し込みは 11 月 23 日（木）までとします。下記フォームからお申し込みください。
https://onl.tw/jLHrxee
➢　定員：先着 60 名

１２．　日程

11 月 29 日（水）

9:00 受付開始

10:00-10:20　開会式・表彰式（第 59 回環境工学研究フォーラム論文賞・論文奨励賞・英語部門論文奨励賞）（第 1 会場）

10:30-12:30　A 論文発表 （第 1 会場，第 2 会場，第 3 会場） 計 11 件

13:45-15:45　A 論文発表 （第 1 会場，第 2 会場，第 3 会場） 計 12 件

16:00-18:00　A 論文発表 （第 1 会場，第 3 会場） 計 8 件

11 月 30 日（木）

8:30 受付開始

8:30-11:20　ポスター貼りつけ時間帯（第 5 会場）

9:20-11:00　N 論文発表(第 2 会場)計 15 件，B 論文発表 （第 1 会場，第 3 会場）計 36 件

11:10-11:55　ポスター発表第 1 セッション（第 5 会場） 奇数番号

12:45-13:30　ポスター発表第 2 セッション（第 5 会場） 偶数番号

13:30-13:50　ポスター撤去（第 5 会場）

13:50-15:50　A 論文発表 （第 1 会場，第 2 会場，第 3 会場） 4 件×3 会場

16:00-17:45　企画セッション「上下水道インフラの明るい未来に向けたデジタル化の可能性」（第 4 会場）

18:00-18:50　懇親会会場（湯田温泉付近）へ貸切バスで移動

19:00-20:30　懇親会（山口市菜香亭）

20:30-21:00　懇親会会場から新山口駅へバス運行（湯田温泉経由）

12 月 1 日（金）

08:30　受付開始

09:30-11:30　A 論文発表 （第 1 会場，第 2 会場，第 3 会場） 5 件×3 会場

11:40-12:00　閉会式・BN 論文表彰式(第 1 会場)

１３．　注意事項・お願い

(ア) 弁当:お茶付きで 1000 円(税込)で販売します. 下記フォームで入力して予約(11/23 締切)してください。
https://onl.tw/qL7FTpQ

(イ) 当日受付で弁当料金を支払い引換証を受け取ってください。その後引換証にて所定の場所で弁当と交換してください。

(ウ) 大きな手荷物は 207 号室に収納できます。総合受付で自分の荷物に氏名・電話番号を記名したテープを貼り付けていただき、各自で 207 号室に収納してください。207 号室は常時開放しますので、貴重品は収納しないでください。また、荷物の取り出しは各自で行ってください。11/29、30 は 18:30 に施錠します。

(エ) A 論文の発表データは各会場のパソコンに直接格納してください。

(オ) B/N 論文の口頭発表データはなるべく 11/29　17:00 までに総合受付のパソコンに格納してください。当日については直接会場の PC に格納してください。

(カ) 現地での宿泊数調査にご協力ください。

(キ) 11/29 の第 2 会場では 12:30～13:30 の間，環境工学委員会幹事会が開催されます．このためこの会場は当該時間帯の入室はご遠慮ください。発表データの格納をするための入室はこの限りではありませんが、速やかにご退室ください。

(ク) 第 4 会場は 16:00 まで休憩室となりますが、13:50～15:30 の間で企画セッションのリハーサル等が行われますのでご了承ください。

(ケ) 懇親会会場へのバスは 18 時に発車します。当日の掲示をご覧いただき速やかにご乗車ください。

14. タイムテーブル

1 日目・11 月 29 日（水）

		第 1 会場 201BC	第 2 会場 201A	第 3 会場 205	第 4 会場 ホール	第 5 会場 ホール 舞台裏
9:00～	開場・ 受付開始					
10：00 ～ 10：20	開会式･表彰式	開会式・表彰式（第 59 回環境工学研究フォーラム論文賞・論文奨励賞・英語部門論文奨励賞）				
10：30 ～ 12：30	A 論文 セッション	審査付論文 A-1 排水処理過程の解析と新技術 1 4 題 座長:小野寺崇 副座長：安藤直哉	審査付論文 A-2 上水道の技術と管理 1 4 題 座長:橋本崇史 副座長:浅田安廣	審査付論文 A-3 河川・沿岸域の物質動態と管理 1 4 題 座長:山下洋正 副座長:藤井学		
12：30 ～ 13：45	昼 食 (1 時間 15 分)		環境工学委員会 幹事会			
13：45 ～ 15：45	A 論文 セッション	審査付論文 A-4 排水処理過程の解析と新技術 2 4 題 座長：安藤直哉 副座長:小野寺崇	審査付論文 A-5 上水道の技術と管理 2 3 題 座長:浅田安廣 副座長:高荒智子	審査付論文 A-6 河川・沿岸域の物質動態と管理 2 4 題 座長:藤林恵 副座長:山下洋正		
16：00 ～ 18：00	A 論文 セッション	審査付論文 A-7 下水道システムからの温暖化ガス排出 4 題 座長:大久保努 副座長:久保田健吾		審査付論文 A-8 河川・沿岸域の物質動態と管理 3 4 題 座長:藤井学 副座長:藤林恵		
18:10～ 20:00		環境工学委員会				

2 日目・11 月 30 日（木）

		第 1 会場 201BC	第 2 会場 201A	第 3 会場 205	第 4 会場 ホール	第 5 会場 ホール舞台裏
8：30～	開場・ 受付開始				休憩室	ポスター貼付 （8:30～11:20）
9：20 ～ 11：00	BN 論文 セッション	自由投稿発表 B-1 発表数：18 座長:坂巻隆史	環境技術・ プロジェクト N 発表数：15 座長;佐野大輔	自由投稿発表 B-2 発表数：18 座長:大石若菜		
11：10 ～ 11：55						ポスター発表 コアタイム 1
11：55 ～ 12：45	昼食 (50 分)					
12：45 ～ 13：30						ポスター発表 コアタイム 2
13：50 ～ 15：50	A 論文 セッション	審査付論文 A-9 排水処理過程の微生物動態・代謝 1 4 題 座長:宮里直樹 副座長:大久保努	審査付論文 A-10 有害物質の動態・生態影響 1 4 題 座長:池上麻衣子 副座長:福谷哲	審査付論文 A-11 下水道システム利活用の新展開 1 4 題 座長:増田周平 副座長:原宏江		
16：00 ～ **17：45**					企画セッション 「上下水道インフラの明るい未来に向けたデジタル化の可能性」 Zoom ハイブリッド	
18：00～ 18：40	貸し切りバス移動					
19：00～ 20：30	懇親会（菜香亭）					

3 日目・12 月 1 日（金）

		第 1 会場 201BC	第 2 会場 201A	第 3 会場 205	第 4 会場 ホール	第 5 会場 ホール舞台裏
8:30～	開場・ 受付開始					
9:30 ～ 11:30	A 論文 セッション	審査付論文 A-12 排水処理過程の微生物動態・代謝 2 4 題 座長:久保田健吾 座長:宮里直樹	審査付論文 A-13 有害物質の動態・生態影響 2 4 題 座長:福谷哲 座長:池上麻衣子	審査付論文 A-14 下水道システム利活用の新展開 2 4 題 座長:原宏江 副座長:増田周平		
11:40 ～ 12:00	閉会式	閉会式・ BN 論文表彰式				

第60回環境工学研究フォーラム
企画セッション（一般公開シンポジウム）

上下水道インフラの明るい未来に向けたデジタル化の可能性

RANDOLF WATERS
IWA Fellow, Digital Water Programme運営委員
Senior Director, Xylem

安田　将広
日本下水道協会

野村　洋平
Japan-Young water professionals代表
京都大学

山村　寛
ICT・IOT・AI活用小委員会委員長
中央大学

1. 国内のDX政策の動向　（安田将広）
2. ICT・IoT・AI活用小委員会活動報告（山村寛）
3. 海外におけるデジタル活用最新事例　（Randolf Waters）
4. パネルディスカッション
   （司会）　山村寛
   （パネラー）　安田 将広
   Mr. Randolf Waters
   野村 洋平

11/30 16:00～17:50

KDDI維新ホール/オンライン
〒754-0041 山口県山口市小郡令和１丁目１－１

通訳付き・参加申込不要・無料

オンラインZOOM参加を希望の方は
←左のQRコードからお申し込みください
https://forms.gle/Tyiz1Fhfc3ZB171a9

齊藤　愛
グラフィックレコーダー

水インフラ分野は，施設の老朽化や伴う施設更新，技術者や後継者の不足への対応，また脱炭素社会の実現，気候変動に伴う災害リスクの増大，防災対策などへの対応など，事業の持続に大きな課題を抱えています。発展著しいAIや機械学習、IoT技術を用いたデジタルトランスフォーメーション（DX）による，業務や運転維持管理の効率化，業務プロセス，事業や組織の変革が期待されており、さらなるDXの推進に期待がよせられています。
本企画セッションでは、小委員会の活動を紹介すると同時に、上水道、下水道分野における国内DX政策の動向、海外の最新の研究開発事例等について紹介します。またフロアーを交えたパネルディスカッションを行い、今後の水分野の未来向けたIoT・ICT・AIの活用とその展開可能性について議論を行います。

公益社団法人土木学会　環境工学委員会
ICT・IOT・AI活用小委員会
Japan Young water professionals

お問い合わせ 橋本 崇史（東京大学大学院工学系研究科附属水環境工学研究センター）
Email: hashimoto@env.t.u-tokyo.ac.jp | Phone: 03-5841-6252